

## 図書室より「新着図書」のお知らせ

〈一般書〉

### 「なれのはて」 加藤シゲアキ 第170回直木賞/ミネート

生きるために描く。それが誰かの生きる意味になる。

「なれなかった家族」「果たせなかった約束」「書けなかった言葉」見るものを歪め、正すという絵に秘められたある一族の秘密。

一枚の絵を通じてたどり着く「いつか還る場所」

「死んだら、なにかの熱になれる。すべての生き物のなれのはてだ」

### 「鏡の国」 岡崎琢磨

反転、反転、また反転——！ 本気の「仕掛け」を堪能せよ！

あなたにこの謎は見抜けるか——。

大御所作家の遺稿を巡る、予測不能のミステリー。



### 寄贈本



### 「月曜日の抹茶カフェ」 青山美智子

桜並木のそばに佇む「マール・カフェ」では、定休日の月曜日に「抹茶カフェ」が開かれー。

ツイていない携帯ショップ店員、愛想のない茶問屋の若旦那、祖母が苦手な紙芝居師、京都老舗和菓子屋の元女将…。一杯の抹茶から始まる、東京と京都をつなぐ心癒される物語。

「木曜日にはココアを」のおなじみのメンバーも登場するシリーズ続編！！

### 「革命前夜」 須賀しのぶ

バブル期の日本を離れ、東ドイツに音楽留学したピアニストの真山。個性溢れる才能たちの中、自分の音を求めてあかく真山は、ある時、教会で啓示のようなバッハに出会う。演奏者は美貌のオルガン奏者。彼女は国家保安省の監視対象だった…。冷戦下のドイツを舞台に青年音楽家の成長を描く歴史エンターテインメント。